

令和2年6月16日

## 新型コロナウイルス感染と熱中症に向き合っていく、6/22(月)からの学校生活

校長 會川 大和

令和2年6月1日より始まった、足立区の1/3での分散登校。この期間は、「新しい学校生活に慣れる！」が大きなテーマでした。「新しい」とは、新型コロナウイルス感染予防に十分気を付けていく、3密を避け、マスク・手洗い・消毒などを心掛けていく生活のことです。この学びを1/3から3/3=1となる、これからの学校生活に活かしていかなければなりません。また、この期間ですっかり気温も上がり、熱中症に対する心配もグッと高まっています。ニュースでも多く取り上げられているように、マスクと暑さは本当に心配な状況を生み出しています。体育など、教員の指導が入る場合には、マスクを外させていますが、放課後ほぐしタイムなどでは、「友達との距離を保って過ごせるようであればマスクを外しても構わない。」としても、殆どの子どもたちは「それならマスクは外さない方がいい。」という反応です。今後、益々暑くなる状況を考えると、体力回復・向上の機会をどう設定していくかは、学校が抱える大きな課題の一つです。

さて、来週6月22日(月)より、いよいよ通常の形での学校生活が始まります。本当の意味での、各学級/学年・長門小のスタートとなります。これからの学校生活にとって、分散登校中に身に付けた「新しい学校生活の過ごし方」に対する、子どもたち自身の自主・自律ある生活態度が本当に大切になります。どうぞ各ご家庭でも、この分散登校時のことをしっかり振り返りながら、これからの学校生活の過ごし方で大切なことについて、ご家族で話し合っておいてください。よろしくお願い申し上げます。

### 【この期間で学んだ、長門小の新たな対応策】

#### ◆その1：換気と冷房のバランスを考えた対応

特に暑い日は換気のために窓を全開にしていると、冷房を効かせていても教室がほぼ冷えないことが分かりました。そのため、授業の途中に対角線上で窓を開け、短時間で空気を入れ換えを2回程度するようにします。また、換気扇は常に稼働させておきます。

#### ◆その2：遮光カーテンをレースのカーテンに変更

陽射しの強い3階の教室カーテンをレースのカーテンに教室前方半分、変更します。理由は、風通しをよくするためです。黒板やモニターなどが見にくくなる心配もありましたが、実験的にレースのカーテンを使用したところ、その心配もないことが分かりました。

#### ◆その3：ネック冷却の活用

各ご家庭へのお願いになります。熱中症対策として、ネック冷却をご準備ください。ネッククーラーといった機械的な物や保冷剤を使う物もありますが、水に濡らすだけの物をご準備ください。値段は約1000円弱程度になります。準備でき次第、その日の天候に合わせて子どもたちに持たせてください。体育や休み時間の活動時にも使用していきます。

#### ◆その4：一部時間割の変更や授業の工夫、週時程の見直しの可能性

「朝遊び」「休み時間」ロング休み」は、暫くの間は実施を見合わせます。また、様々な交流が伴う、縦割り班活動などの集会も実施を控えていきます。体育の授業に関しても、この夏は、水泳指導が実施されないことから、真夏日や猛暑になった際は、基本教室で保健の授業を実施したり、他の教科に変更したりして対応していきます。因みに、ロング休みの時間帯は、モジュールの時間（Mタイム＝15分間ショートの国語／算数）を実施します。

また、週時程については、「新型コロナウイルス感染予防（マスク）」「暑さ対策」二つの側面を見極めながら、より安心・安全な学校生活を送っていくためにその見直しが必要と考えた場合は、その都度検討し改善策を図っていきます。

#### ◆その5：簡易昼食

昼食当番が始まります。白衣等の持ち帰りも週末、またお願いします。食べる時間も通常(45分)に戻ります。ただ、あくまでも「給食」ではなく「昼食」ですので、品数や量的なものについてはご理解ください。当番児童の手洗いや服装の徹底を図っていきます。

#### ◆その6：掃除のやり方

しばらくの間は、自分の教室のみ掃除を行います。「あらゆる場所を不特定多数の児童が触る」ということがないように、十分に注意していきます。また、掃除後の手洗いも徹底していきます。また、掃除の実施時間帯は、2時間目と3時間目の間に設定をします。

#### ◆その7：登校時刻と個別登校

今後とも個別登校を継続していきますが、登校時刻は今までよりも約30分早くなります。登校時の密を避けるために、登校の時間帯を8:00-8:10から8:00-8:20に、10分間延ばすことにします。

### 【今後とも継続していく長門小の対応策】

#### ◆その1：新型コロナウイルス感染予防

今現在行っている感染予防については、全て継続して実施していきます。

#### ◆その2：定期的な水分補給への働き掛け

やはり子どもたちの様子を見てみると、水分補給への声掛けが必要であることを実感しています。声掛けがなければ、必要感をもって水分をとることは難しいようです。今後とも、水筒の準備、よろしくお願いします。

今現在考えられていることは以上となりますが、6月22日からの学校生活の様子をしっかりと見守りながら、その実態に応じて必要なことは学校として検討し、対応策を迅速に実施してまいります。

ご家庭での朝・夜の検温をはじめとする様々なことへのご理解とご協力、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。